

共に創る持続可能な社会 SDGsへの貢献

しろきざわ よしこ
白木澤 佳子 理事
(STI for SDGs 担当)

2015年9月の国連総会において「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が全会一致で採択され、17の目標と169のターゲットを掲げる持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals : SDGs)が設定されてから、3年半が経過しました。

JSTは2016年10月に、濱口道成理事長の積極的なイニシアチブにより、科学技術イノベーション(Science, Technology and Innovation : STI)によるSDGsの達成に向けたタスクチームを立ち上げました。2018年4月には、タスクチームを発展させて、新たに「持続可能な社会推進室」を設置しています。

3月号では、SDGsの最新の動向から、JSTにおける科学技術イノベーションによるSDGsの達成 (STI for SDGs) に関する活動状況まで、事業・プロジェクトの成果も含めてご紹介します。

JSTは、シンクタンク機能、研究開発、産学連携、次世代人材育成、科学と社会との対話など、その多岐にわたる事業を通じて、STI for SDGsに積極的に貢献します。これからも皆さまと共に取り組みを進めていきますので、よろしくお申し上げます。



持続可能な開発目標の達成に向けた科学技術イノベーションの 貢献 (STI for SDGs) に関するJSTの基本方針 (2018年10月31日改訂)

<基本方針3本柱>

- ① 広報・啓発活動の推進
- ② SDGs達成に貢献するプログラムの実施
- ③ SDGsの視点を踏まえた業務の推進



日本のSTI for SDGs をけん引
新たなイノベーション・エコシステム (多様な組織の共創により
イノベーションが持続的に創出される環境) の構築を推進



<https://www.jst.go.jp/sdgs/index.html>